

# セミ図鑑

## クマゼミ



体長(翅端まで): 60~68 mm 日本産では最大  
体色: 体は黒色で光沢が強く、  
新鮮な個体は金色の鱗毛でおおわれる  
翅: 無色透明  
鳴き声: シャア、シャア・・・ワシワシワシ・・・  
主に午前中に集中して鳴く

## アブラゼミ



体長(翅端まで): 53~60 mm  
体色: 体は主に黒色  
翅: 前後翅ともに茶褐色不透明  
灰褐色の斑文があり、部分的に  
不規則な濃淡の縞模様ができる  
鳴き声: ジー——ジリジリジリ・・・  
午前中鳴いた後日中あまり鳴かず、  
午後3時頃から夕方までなく

## ニイニゼミ



体長(翅端まで): 32~40 mm  
体色: 体は主に緑褐色で黒色の斑文があり、  
微毛でおおわれる  
翅: 前翅は暗褐色の雲状紋があり、  
後翅は全体が黒褐色  
鳴き声: チィ-----、ジィ-----  
朝から夕方まで鳴き続ける

## ヒグラシ



体長(翅端まで): 41~50 mm、細長くやや扁平  
体色: 体は茶褐色の地に緑色と黒色の斑文が  
あるが色彩変化が大きい  
翅: 前翅は無色透明、淡褐色の斑文がある  
鳴き声: カナカナカナ・・・  
主に早朝や夕刻に鳴く

## ツクツクボウシ



体長(翅端まで): 40~47 mm  
体色: 頭部と胸は主に暗黄緑色で腹部の大部分  
は黒色  
翅: 無色透明で前翅に暗色斑がある  
鳴き声: ツクツクボーシ、ツクツクボーシ  
午前中からほぼ1日中鳴くが夕方  
特に鳴く

## ミンミンゼミ



体長(翅端まで): 57~63 mm  
体色: 体は黒地に緑色の斑文があるが、  
色彩斑文の変化がはげしい  
翅: 透明で前翅の先端に暗褐色の斑文を  
持つことが多い  
鳴き声: ミーン、ミンミンミ——

## セミのぬけがらの見分け方

	<p>全身泥をかぶる。丸っこい。 <b>ニイニイゼミ</b></p>		
<p>小型 体長 24 mm以下 胸の中 12mm 以下</p>	<p>泥は一部 にしか つかない</p>	<p>光沢あり。 触角第4節は 第3節よりも長い。 <b>ヒグラシ</b></p>	
	<p>光沢なし。第4節は 第3節よりも短い。 <b>ツクツクボウシ</b></p>		
<p>中型 体長 6-32 mm 胸の中 約 15mm</p>	<p>触角の毛は少なく、第3節は 第2節と同じ長さで細い。 <b>ミンミンゼミ</b></p>		
	<p>触角は毛深く、第3節は 第2節の 1.5 倍。 <b>アブラゼミ</b></p>		
<p>大型 体長 33 mm以上 胸の中 18 mm以上</p>	<p>横から見ると 額の部分が大きくて角ばる。 <b>クマゼミ</b></p>		